

「建設技術講習会」を開催

中国支部では去る3月9日（水）広島県民文化センターにおいて「建設技術講習会」を開催しました。

今回の講習会は国土交通本省ならびに中国地方整備局の担当官により、今後において規制強化が予定されている“建設機械の排出ガス規制”に関する話題や、最近の公共工事を取り巻く話題として種々検討がなされている“工事書類の簡素化への取り組み”や、施工管理・監督・検査業務の合理化を目指した“工事情報共有システム”の改良、改善の状況等の内容で実施しました。

いずれのテーマも今後の公共工事の置かれている社会環境のなかで必要不可欠なものであり、会場では熱心にメモを執る参加者もみられました。

○建設技術講習会

- ・日 時 平成23年3月9日（水）
- ・場 所 広島県民文化センター
- ・議 題 ①より排出ガスの少ない建設機械の使用について
②土木工事における業務効率化の取り組み等について
- ・参加者 60名



○参加者の意見、感想等（アンケート（提出36名）結果より抜粋）

- ・排ガス規制は概ね理解出来たが、エンジンの規格との関連が解りにくかった。
また、実際の建設機械側の話（実態）も聞いてみたい。
- ・使用している機械についてオフロード法での確認をしたいと思う。
- ・情報共有システムを活用し工事書類の低減が図られれば受注者は非常に助かるが、実際には受注者の負担も増えるのではないかとの懸念もある。
- ・システムの実際の運用方法もできれば紹介して欲しい。

○講義を頂いた国土交通省の担当官の皆様有り難うございました。